

町民のみなさんと歩む 木古内町 議会だより

号外

令和5年6月1日発行

- 発行／木古内町議会
 - 編集／議会だより編集特別委員会
- 〒049-0422北海道磯郡木古内町字本町218
TEL. 01392-2-3131 FAX. 2-4418

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kikonaityougikai/kikonaityougikai.htm>

木古内町議会

検索

議会新体制スタート!!



contents

議長に又地信也氏を選出

P2

議会運営委員会
総務・経済常任委員会の紹介

P3

議会だより編集特別委員会
監査委員、広域議会等選出議員の紹介

P4

議長に又地信也氏を再選

新副議長には吉田裕幸氏

改選後初めての議会となる令和5年第2回木古内町議会臨時会が、5月8日に開かれました。

臨時会では、議長および副議長選挙が行われ、議長に又地信也氏、副議長には吉田裕幸氏がそれぞれ就任しました。

その後、常任委員会や議会運営委員会の所属の決定や議会だより編集特別委員会の設置、渡島西部広域事務組合議会議員、渡島廃棄物処理広域連合議会議員の選出が行われました。

また、議会選出の監査委員として東出洋一氏を選任しました。



又地信也議長職歴

昭和62年5月初当選。
平成7年5月から平成11年4月まで副議長。
産業経済常任委員会委員長、総合交通体系調査特別委員会委員長、監査委員を歴任。10期目。

～議長の抱負～

令和の時代に入り二度目の町議会議員選挙。当町にとって過去に類を見ない定員割れ、無投票選挙という結果に終わりましたが、それだけになお一層その責任の重さを痛切に感じており、議員一同さらなる研鑽を重ね、アフターコロナに向けた諸課題解決のため尽力してまいります。

行政と議会は対峙の関係にあると同時に、町の発展と町民の幸せを願うことの両輪でもあります。高齢化率53%強の我が町木古内町ですが、将来を見据え熱意ある活発な議論のもと、持続可能な木古内町の創造を目指し、前へ進んでいかなければなりません。

「議論の後には合意形成の道あり。」公平、公正を理念とし、元気なまちづくりに邁進してまいります。

吉田裕幸副議長職歴

平成15年5月初当選。
平成27年5月から平成31年4月まで副議長。
議会運営委員会委員長、総合交通体系調査特別委員会委員長を歴任。6期目。

～副議長の抱負～

副議長に選任されたことは、この上ない光栄に存じますと同時に、責任の重大さも痛感しています。

副議長職とは地方自治法上、議長を補佐する職ではない、代理をする職であることを念頭に置き、議長の驥尾につき、議会が公正に、かつ円満に運営されるよう、誠心誠意努力する所存です。

議会運営委員会

委員長
廣瀬 雅一 氏

副委員長
相澤 巧 氏

議会運営委員会委員に、廣瀬雅一、相澤巧、平野武志、新井田昭男、安齋彰の5氏を選任。



～委員長の抱負～

自身初の議会運営委員会委員長に選任され、その重責に身の引き締まる思いでございます。

多様な時代変化に柔軟に、かつ迅速な対応を心掛け、全委員また全議員と活気ある議会運営に努めてまいります。2年間よろしくお願いいたします。

議会運営委員会

会期や会議時間の変更など、議会運営や会議規則、委員会条例に関することや、議会の秩序維持や議長の諮問に関することについて、調査や審査を行います。

総務・経済常任委員会



常任委員会

本会議から付託された議案や陳情等を調査したり、広範多岐にわたる町の事務を専門的かつ能率的に調査し、各種意見を調整してその経過と結果を本会議に報告します。

委員長
安齋 彰 氏

副委員長
竹田 努 氏

この度も1つの常任委員会として、委員9名による委員会構成となりました。

～委員長の抱負～

より良いまちづくりのため、全議員が委員となって、行政全般の事務調査を行う大変重要な職務です。

経験の浅い私では力不足のところもあると思いますが、新しい考え・視点で、斬新な議論が交わされるよう、2年間積極的に挑戦していきたいと考えております。

町民の皆さまの声を反映されるよう取り組んでまいりますので、より議会への関心を深めていただき、ご意見をくださいますようお願い申し上げます。

委員長
相澤 巧 氏

副委員長
新井田 昭男 氏



議会だより編集特別委員会委員に、相澤巧、新井田昭男、東出洋一、竹田努、吉田裕幸の5氏を選任。

～委員長の抱負～

8年間議会だより編集委員を務めさせていただきました。

振り返ってみますと、相当な変化が感じられ、感慨深いものがあります。

あらためて、委員に、さらには委員長に選任していただき、責任の重さを感じております。

「一人でも多くの皆さんに読んでいただく」を目標に、議会や常任委員会の様子、一般質問等をわかりやすく伝えることができるよう、一層の研究、工夫を重ね、より良い議会だよりの発行に努めてまいります。

なお、各委員が町民の皆さまへ取材に伺った際には、ご協力をお願いいたします。

議会だより編集特別委員会

議会だよりは、年4回発行され、議会のありのままの姿をわかりやすく住民に伝え、議会と住民を結ぶ重要な広報誌であることから、議員自ら編集に携わり校正等を行っています。



渡島西部広域事務組合は渡島西部四町で構成され、消防や、し尿処理、浄化槽の汚泥処理、ごみ処理に関して共同処理をするための事務を行っています。組合議会議員の定数は12名で、構成町の議会議員のうちからそれぞれ3名が選出され議会運営を行っています。

渡島西部広域事務組合
議会議員の選出

渡島西部広域事務組合議会議員には、又地信也議長、廣瀬雅一議員、相澤巧議員を選出しました。

監査委員に
東出 洋一 氏



町長から提案のあつた議会選出の監査委員には、全会一致で東出洋一氏の選任に同意しました。

議会を傍聴してみませんか

町政の主役は町民の皆様です
どうぞお気軽においでください

本会議や委員会は傍聴することができます。前日に防災無線でお知らせいたしますので、ぜひ足を運んで下さい。また、インターネットでもライブ配信しておりますので視聴が可能です。

6月は第2回定例会が開催されます。
開催は6月下旬を予定しています。



広域連合議会議員の定数は21名で、北斗市が3名で木古内町はじめ9町からは、それぞれ2名が議会から選出され議会運営を行っています。

渡島廃棄物処理広域連合
議会議員の選出

渡島廃棄物処理広域連合議会議員には、又地信也議長と新井田昭男議員を選出しました。広域連合は北斗市を含む、1市9町で構成され、ごみ処理施設及び廃棄物運搬中継・中間処理施設に関する事務を行っています。